



パンフレット AD124  
2004年4月作成  
工業用

ナイロン・ウール / 酸性染料用均染剤

## ミグレガール 2 N E

( M I G R E G A L 2 N E )

ミグレガール 2 N E はナイロン・ウールおよび絹の染色において、対繊維親和型均染剤として働き、筋ムラ、セツムラ等の染色ムラを効果的に防止します。

また、ナイロン / ウールの混紡品および交織布においては通常、ナイロン側が濃く染まりますが、ミグレガール 2 N E はナイロン / ウールの同色化剤としても働き、イラツキの少ない同色染めを可能にします。

### 性 質 ・ 性 状

|         |             |
|---------|-------------|
| 外 観     | 淡褐色透明液体     |
| 成 分     | 特殊高度硫酸化油    |
| イ オ ン 性 | アニオン        |
| p H     | 約 8.0 (原液)  |
| 溶 解 性   | 任意の水に溶解します。 |

### 特 徴

- 1 . ナイロン / ウール、シルク等のポリアミド系繊維に対して強い親和力を持ち、酸性染料の急激な染着を抑え、酸性染料 (レベリング ~ ハーフミリング) 用均染剤として優れた均染・緩染効果を示します。
- 2 . ナイロン、絹、ウール、ビニロンに対して優れた均染効果を示します。
- 3 . 浸透性に優れており、綴込み部分や折れ込み部分における色相 (濃度) 差を防止します。
- 4 . 最終染着妨害が少なく、再現性に優れています。また、色相のクスミもほとんどありません。
- 5 . 染色物の堅牢度、風合に悪影響を与えません。
- 6 . 他の助剤 (浸透剤、均染剤 etc) との相容性に優れ、相乗効果を発揮します。



ミグレール 2NE

7. 対染料親和型均染剤（ノニオン、カチオン性均染剤）と異なり、配合染料使用時にもブロッキング現象を起こしません。
8. 染めムラ直し、タンニン酸除去等にも優れた効果があります。

## 使用 方 法

### 1. 一般使用法

使用する染料の種類・濃度、被染物の種類・形態、処理法により異なりますが、一般的には下記の通りです。

| 染料濃度 | ミグレール 2NE 使用量    |
|------|------------------|
| 淡 色  | 2 ~ 4 % o.w.f.   |
| 中 色  | 1 ~ 2 % o.w.f.   |
| 濃 色  | 0.5 ~ 1 % o.w.f. |

所要量のミグレール 2NE を投入した処理浴に繊維を浸漬した後、染料液を投入し、染色を開始します。

なお、高温 ~ 70 付近まで若干起泡性を示します。必要に応じて消泡剤を添加して下さい。

### 2. 前処理法

ミグレール 2NE を希釈投入し、処理浴を pH 3.5 に調整し、40 ~ 50 で 10 ~ 15 分前処理した後、染料液を投入して染色します。

淡色染め時の筋ムラや横段ムラ防止に有効です。

### 3. 混紡交織品の染色

#### イ. ナイロン / ウール

染着速度の差があり、濃淡または色違いが出やすいため、使用染料は前もって染着速度差の少ないものを選択する必要があります。

ミグレール 2NE はナイロンの染着速度を遅らせ、ウールの染着速度に近づけるために有効です。ナイロンの一般染法に準じてご使用下さい。

ロ．ナイロン / セルロース

ナイロン / セルロースのストレッチ編物の染色において、筋ムラが発生しやすい場合があります。この時、ミグレガル 2NE を添加することで筋ムラの発生を防止できます。(ただし、弱アルカリ染法では効果はなく、弱酸性染法において効果を発揮します。)

1 ~ 2 % o.w.f. 使用します。

ハ．ナイロン / アセテート

ナイロン / アセテートは光沢、風合共に良好ですがやはり筋ムラを生じます。

1 ~ 2 % o.w.f. 使用します。

4．特殊繊維への応用

イ．ナイロンネット、漁網、ロープ、ベルト

ナイロン製産業資材の染色にも利用できます。一般染法に準じてご使用下さい。

ロ．麻

浸透性を向上させます。

1 ~ 2 % o.w.f. 使用します。

ハ．ウール / モヘヤ、ラスターウール

モヘヤやラスターウールは繊維が太く濃色に染まりにくいものです。

ミグレガル 2NE はチラツキ、不均性を解消すると共に染着性を向上させ、クロム染料、酸性染料共に光沢良く仕上げるすることができます。

ニ．ビニロン

ビニロンは染着性が良く、絹のような光沢を有する長繊維として好評ですが、一般ナイロン、絹、ウール用酸性染料を用いて染色する場合、しばしば染めムラ、筋ムラを生じます。

この場合ミグレガル 2NE を添加して弱酸性下 pH 4 ~ 5 で染色すると光沢良く、スレや羽毛立ち、あたりキズ等の部分ムラ、染めムラ等の防止に優れた性能を発揮します。

| 染料濃度 | ミグレガル 2NE 使用量    |
|------|------------------|
| 淡 色  | 4 ~ 5 % o.w.f.   |
| 中 色  | 2 ~ 5 % o.w.f.   |
| 濃 色  | 0.5 ~ 2 % o.w.f. |

ホ．毛髪、動物毛、皮革の染色

1 ~ 2 % o.w.f. 使用すると光沢・深味のある染色が行えます。

ヘ．絹、生糸などの染色

絹、生糸は塩類の存在下に染色すると光沢が消失し、あたりムラも出やすくなります。ミグレガル 2NE は一般の硫酸化油のように塩類を含有しないため、光沢のあるしっとりとした染色物が得られます。

1 ~ 2 % o.w.f. 使用します。



## 5. タンニン酸除去法

ミグレール 2NE と酸又はアルカリを併用することにより、ナイロン繊維上に固着しているタンニン酸（天然タンニン）の除去が可能です。

### 酸性浴法

|   |           |                               |
|---|-----------|-------------------------------|
| } | シュウ酸      | 1 ~ 2 % o.w.f.                |
|   | ミグレール 2NE | 2 ~ 4 % o.w.f.                |
|   |           | Boil × 20 ~ 30 分 浴比 1:10 ~ 30 |

### アルカリ性浴法

|   |                          |                |
|---|--------------------------|----------------|
| } | トリポリリン酸ソーダ               |                |
|   | または                      | 2 ~ 4 % o.w.f. |
|   | EDTA 4Na                 |                |
| } | ミグレール 2NE                | 4 ~ 6 % o.w.f. |
|   | Boil × 20 ~ 30 分 浴比 1:30 |                |

タンニン酸の除去が不完全な場合は処理を繰り返して行うか、酸性浴法とアルカリ性浴法の二段処理を行って下さい。

## ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

## 入 目

1.8 kg



ミレガール 2NE

### 取扱いおよび保管上の注意事項

本品は揮発性の溶剤を含有しております。その蒸気を吸入すると中毒をおこすおそれがありますので、取扱いにあたっては下記の注意事項をお守り下さい。

- 1) 取扱い場所は火気厳禁とし、局所排気装置を設けて下さい。
- 2) 容器から出し入れするときは、こぼれないようにして下さい。
- 3) 取扱い中は、保護手袋、保護メガネ及び必要に応じ防毒マスク、送気マスクなどを着用し直接身体に触れないようにして下さい。
- 4) もし誤って目や口に入ったときは、直ちに流水でよく洗い流し、速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 5) 皮膚に直接触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流して下さい。もし発疹その他の異常が生じた場合は速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 6) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行ってください。
- 7) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 8) 保管に際しては関係法令に従い、直射日光を避け、冷暗所（5 ～ 35 ）で保管して下さい。
- 9) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

### お 願 い

弊社発行の「製品安全データシート ( M S D S )」を用意しております。併せてご活用下さい。